



2019年3月期決算説明会

サンコーテクノ株式会社
(証券コード：3435)

2019年5月31日

1

2019年3月期実績：増収・増益

- ・ 工事売上・電動油圧工具の販売増加が増収をけん引
- ・ 原材料等の価格上昇の影響を受けたが、増益を確保

2

2020年3月期計画：3期連続の増収・増益を目指す

- ・ 主力製品の金属系あと施工アンカーは販売増
- ・ 浦和電研(株)、成光産業(株)・成光パック(株)の株式取得による売上増加は見込むものの、営業利益の増加は見込まず

3

中期経営ビジョン・中期戦略への取組み

- ・ インフラ土木の補修・保全関連の事業基盤・体制の強化
- ・ 機能材事業における事業強化、事業拡充の継続

- 2019年3月期実績報告
- 2020年3月期計画
- 中期経営ビジョン・中期戦略への取組み

売上高4.3%増収・営業利益13.6%増益

(百万円)

	2018年3月期 実績	2019年3月期 実績	前年同期比	
売上高	16,326	17,025	+699	+4.3%
営業利益	1,159	1,317	+158	+13.6%
同利益率	7.1%	7.7%	+0.6 p	—
経常利益	1,162	1,333	+171	+14.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	796	943	+146	+18.4%

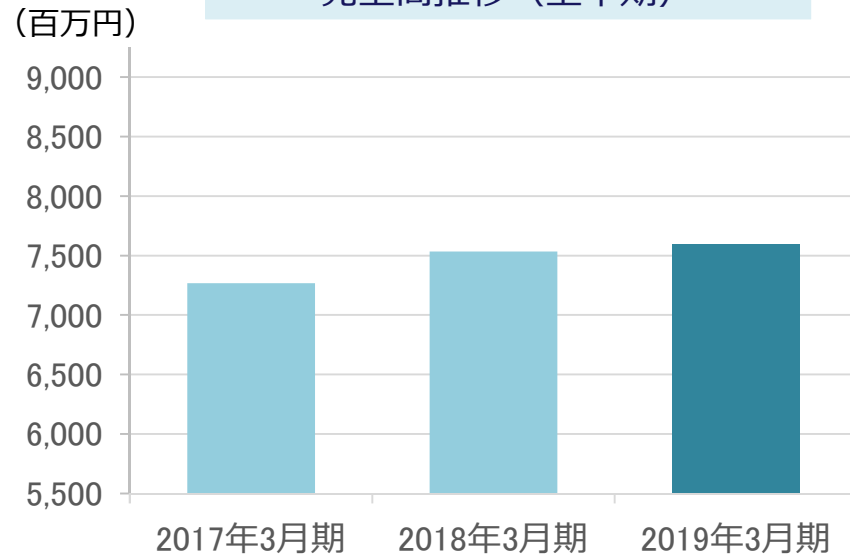
□ 売上高は計画値16,800百万円を超過、2期連続の増収を達成

- ・ 機能材事業における販売終了製品の影響はあったものの、工事売上高等が増加

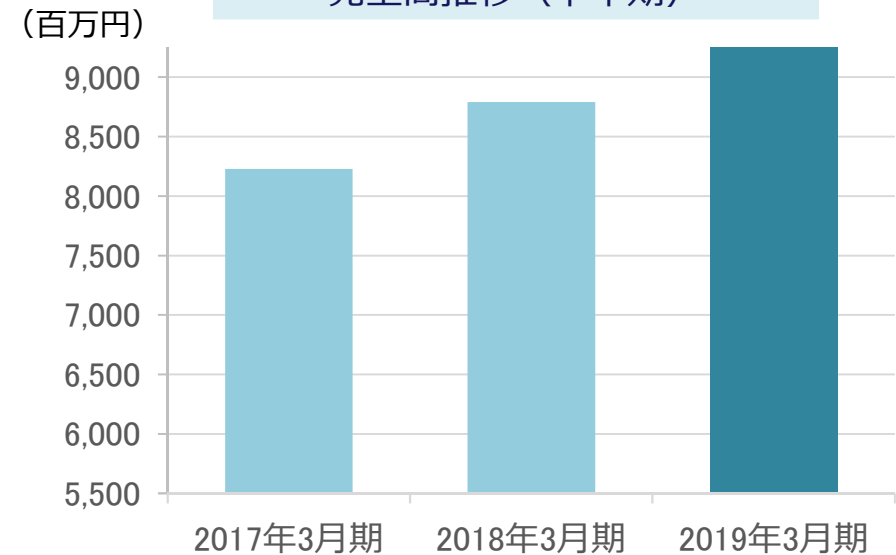
□ 売上高営業利益率は7.7%に上昇、営業利益は2期連続の増益を達成

下半期 前年同期比は+7.3%に上昇

売上高推移（上半期）

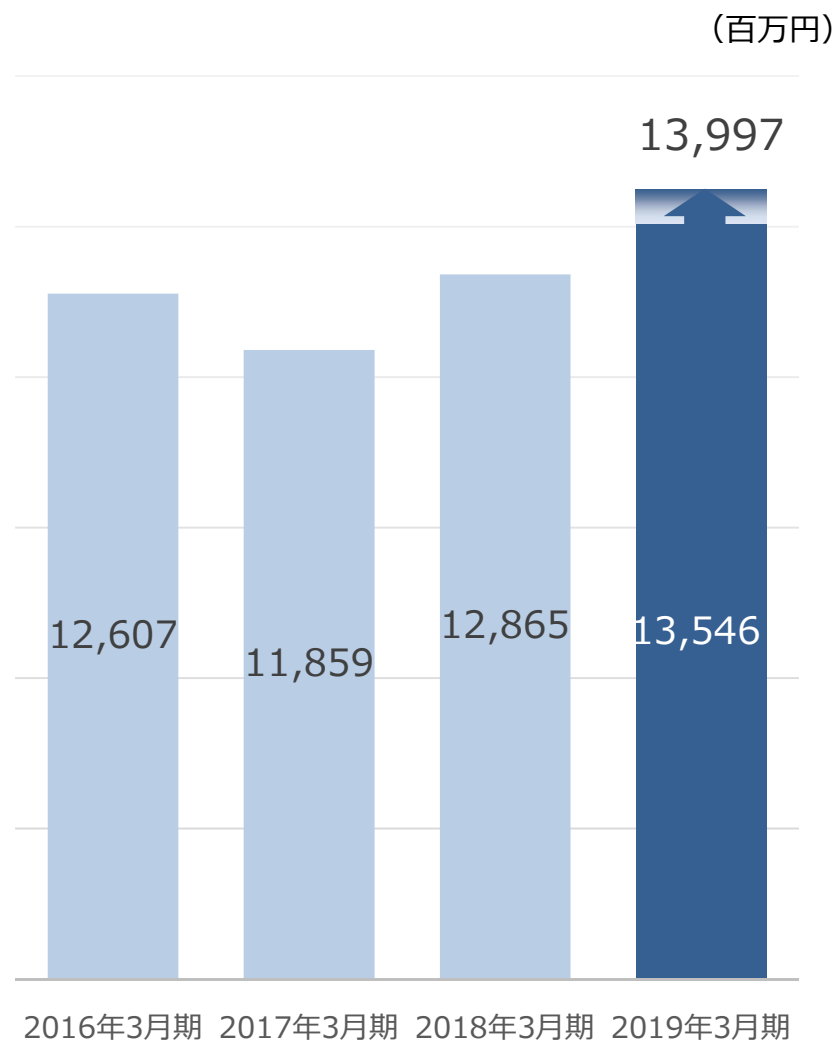


売上高推移（下半期）



	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期			
	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	前年同期比	下半期	前年同期比
売上高	7,268	8,229	7,534	8,792	7,592	+0.8%	9,433	+7.3%
営業利益	427	698	421	737	493	+17.0%	823	+11.7%
同利益率	5.9%	8.5%	5.6%	8.4%	6.5%	+0.9 p	8.7%	+0.3 p
親会社株主に帰属する 四半期純利益	253	539	265	531	337	+27.4%	606	+14.0%

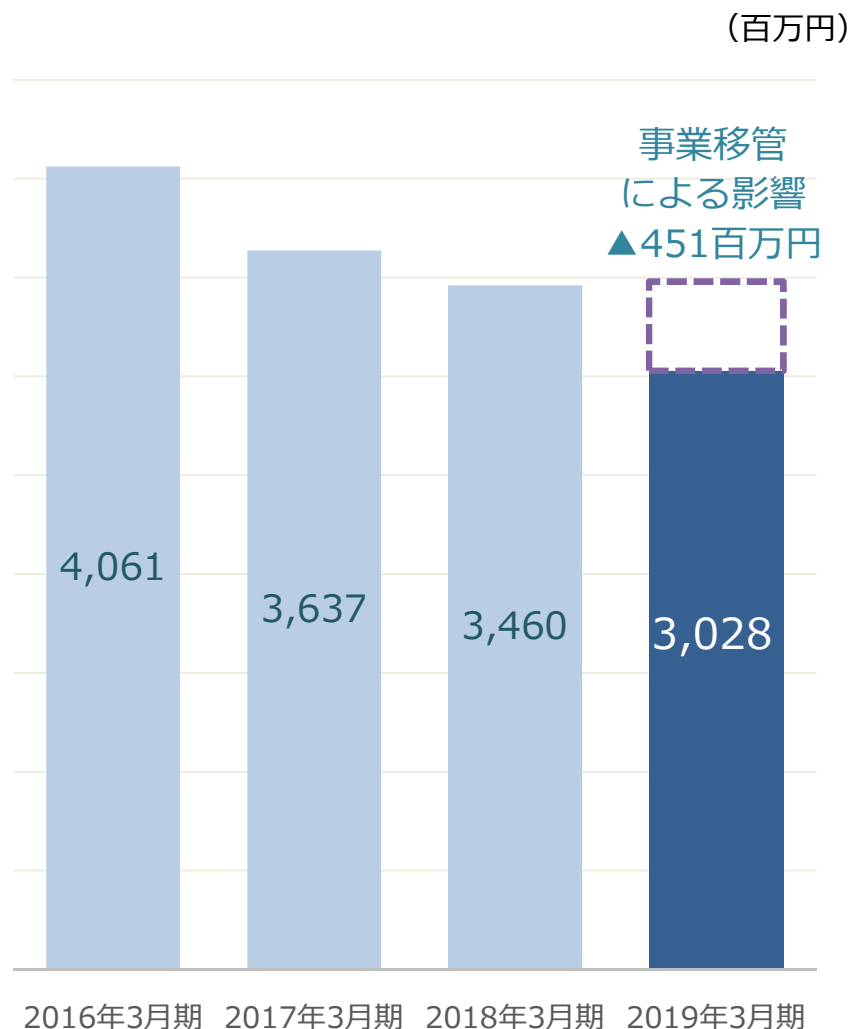
売上高推移



	実績(百万円)	前年同期比
売上高	13,997	+8.8%
セグメント利益	1,840	+9.9%

- 金属系あと施工アンカー
各種設備工事等の需要は横ばい、
売上高は前年比微増にとどまった
- 接着系あと施工アンカー
耐震工事等の減少により低迷していたが、
底入れ、各業界へのアプローチも進捗
- 各種工事関連
土木関連を中心に完成工事高が増加

売上高推移



	実績(百万円)	前年同期比
売上高	3,028	▲12.5%
セグメント利益	265	▲35.5%

- アルコール検知器関連
メンテナンス収益が増加したが、入替時期の影響等によりST-3000の新規販売が減少
- 電動油圧工具関連
新製品を中心に国内販売が好調
海外販売に課題
- FRPシート関連
事業の再編により二重床・防水樹脂の販売終了

2019年3月期売上は減少したが、製品の事業移管・販売終了が理由

■ 外壁補修商材 アンカーピン等

→販売シナジーを目指し、

2019年3月期より**ファスニング事業へ移管**

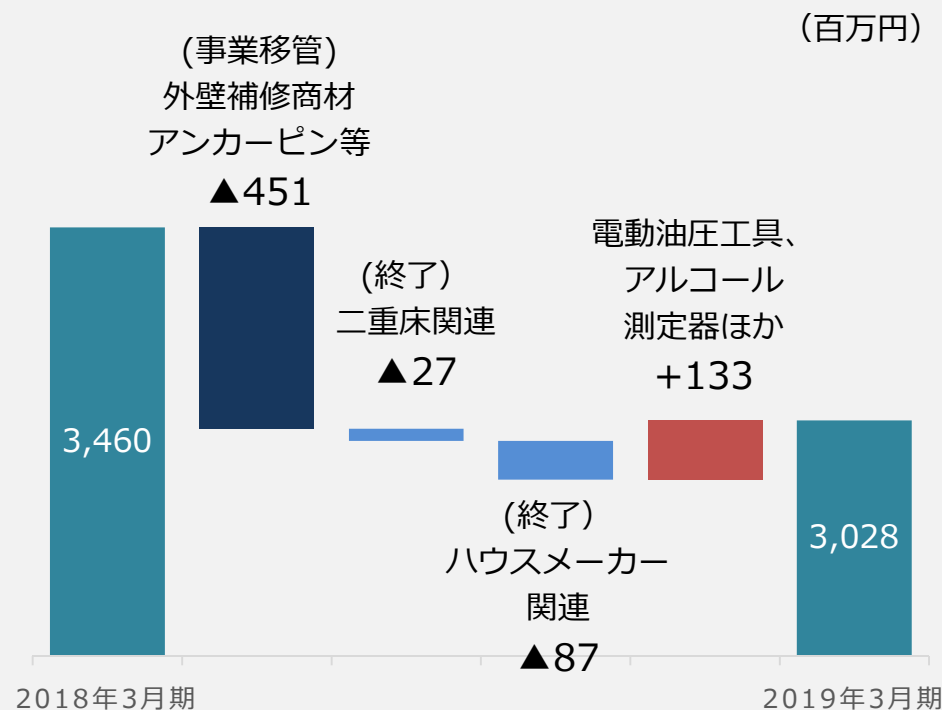


■ 二重床関連、ハウスメーカー関連

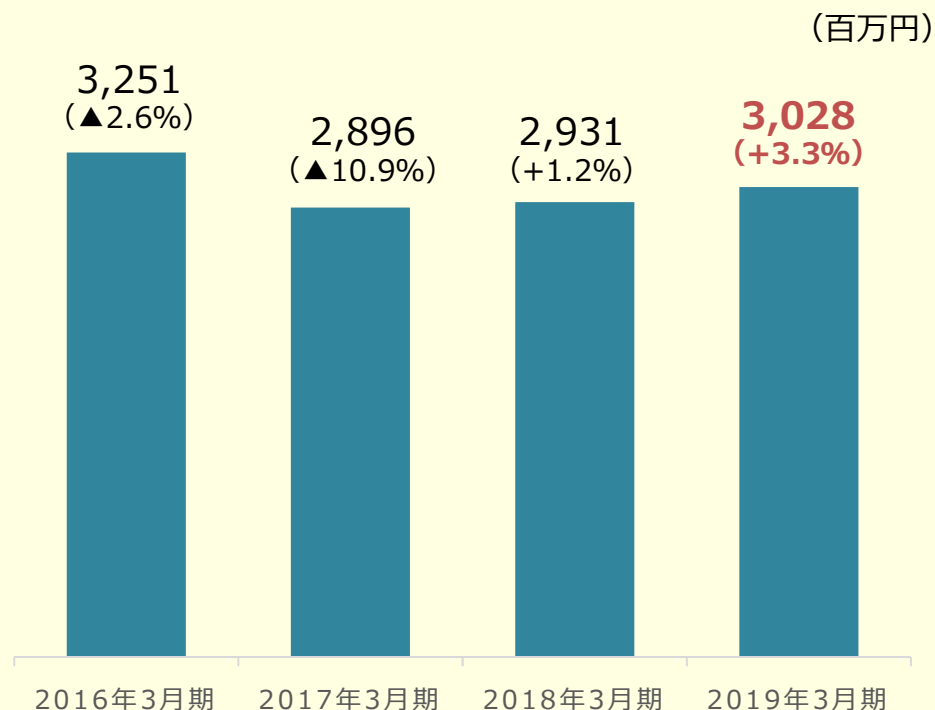
→成長製品にリソース集中のため、

2018年3月期において**販売終了**

売上増減の主な内訳
(2018年3月期実績→2019年3月期実績)



外壁補修商材 アンカーピン等、二重床関連、ハウスメーカー関連を除いた場合の売上推移



2019年3月期トピックス①



2018年4月 技術研究所 設立

- ・ 中長期の研究開発と短期改良開発の部門を分離

4月 サイズミックエコフィラー「NETIS」登録 (NETIS：国土交通省・新技術情報提供システム)



10月 イージーアイアンカーEZI 新発売

- ・ 2つの施工完了を目視確認できる天井施工用アンカー



11月 サイズミックエコフィラーSE-150新発売

- ・ SE-550の小容量タイプを開発



2019年2月 浦和電研株式会社の株式取得



4月 成光産業株式会社・成光パック株式会社の 株式取得



トピックス② 展示会出展



インフラ土木関係・機能材事業製品を中心に出展

2018年9月 国際物流総合展2018
@東京ビッグサイト

アルコール検知器・周辺システムを
パートナー企業と連携展示

11月 ハイウェイテクノフェア2018
@東京ビッグサイト

メタルセーフ・メタルロックアンカー
等インフラ向け製品の提案

12月 第2回接着・接合EXPO
@幕張メッセ

eシート・オートグリップ・テクノテス
ター等の提案

2019年1月 彩の国ビジネスアリーナ2018
@さいたまスーパーアリーナ

アルコール検知器・eシート他
グループ会社(株)スイコーと共同出展



- 2019年3月期実績報告
- **2020年3月期計画**
- 中期経営ビジョン・中期戦略への取組み

2019年外部環境の認識

民間・公共設備投資は堅調に推移

工事量は高水準を維持
技能労働者不足により建築着工量は伸び悩む
(さらなる工事量の増加は期待薄)

構成の変化 (インフラ補修・保全へシフト)

耐震工事は2020年以降に再び増加

2020東京オリンピック・パラリンピック関連工事
の活発化

資材価格の上昇や物流コスト増による影響

当社の取組み

- ・引き続き現場営業を通じ、
スペック・改良開発へ展開する

ファスニング

- ・締結システム開発の更なる推進

- ・土木関連における関係強化
(学会、協会、他社連携)

- ・高付加価値製品へのシフト
- ・独自工法の獲得・営業推進

- ・適正な在庫確保による
変化への対応

- ・原価低減努力
- ・高付加価値製品の開発と市場創出

(前年同期比)

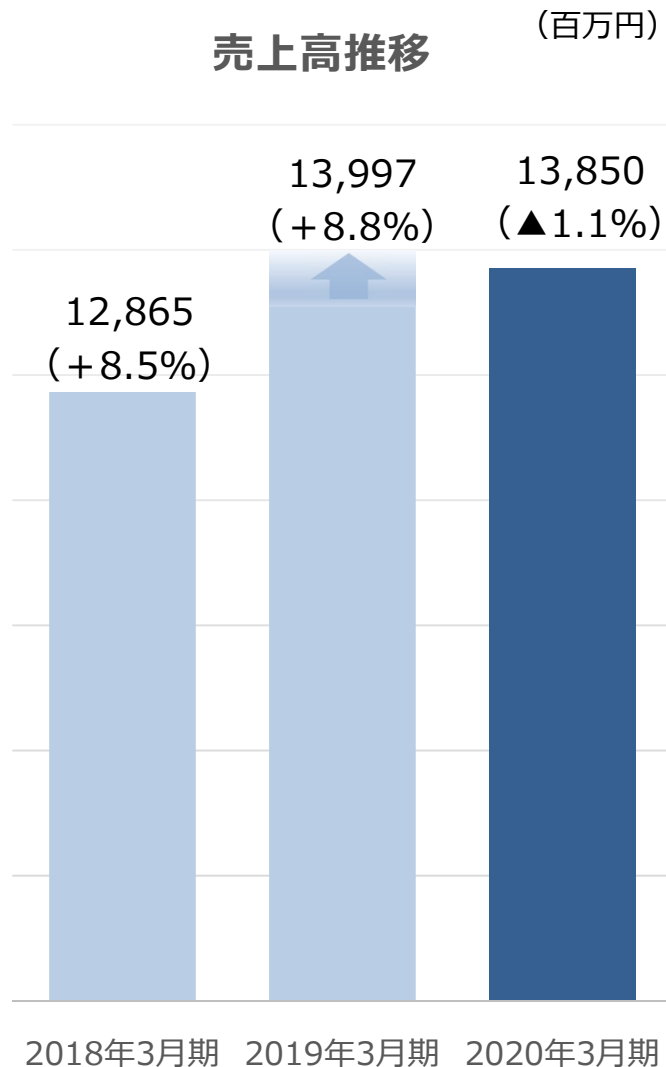
売上高	18,300百万円	(+7.5%)
-----	------------------	----------------

営業利益	1,390百万円	(+5.5%)
------	-----------------	----------------

経常利益	1,410百万円	(+5.7%)
------	-----------------	----------------

親会社株主に帰属する 当期純利益	965百万円	(+2.3%)
---------------------	---------------	----------------

▶ 2020年3月期目標 : 13,850百万円



■ 金属系アンカー



インフラ設備補修・保全工事、都市圏の再開発需要により、金属系アンカーの売上増

- 2018.10新製品 イージーアイアンカー-EZI

■ 接着系アンカー



耐震工事以外の分野で市場獲得

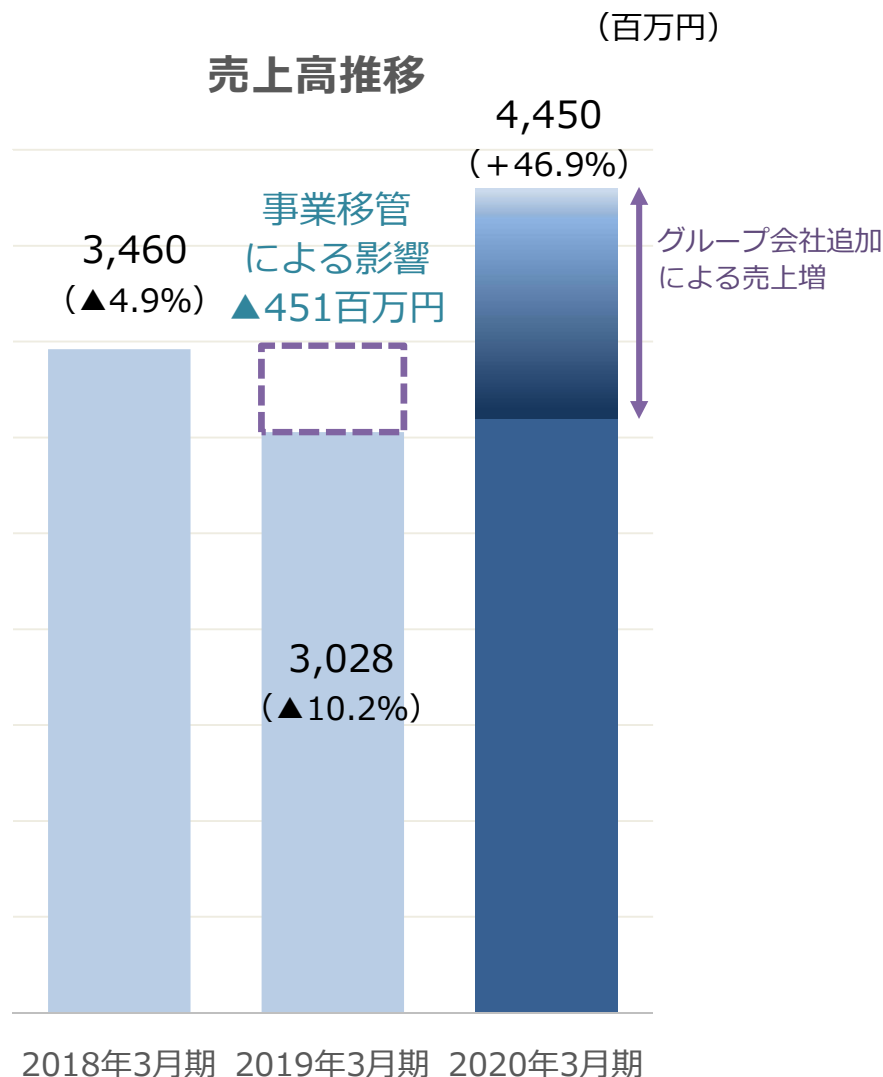
- 建築設備向け
無機系注入方式小容量タイプ
サイズミックエコフィラ-SE-150

■ 各種工事関連



トンネル・高速道路の補修・保全工事を中心に、中長期視点で案件獲得

▶ 2020年3月期目標：4,450百万円



■ アルコール検知器関連



顧客のニーズに合わせ
ラインアップ・サービスを
順次拡充
グループ会社との連携強化
他社との共同開発推進

■ 電動油圧工具



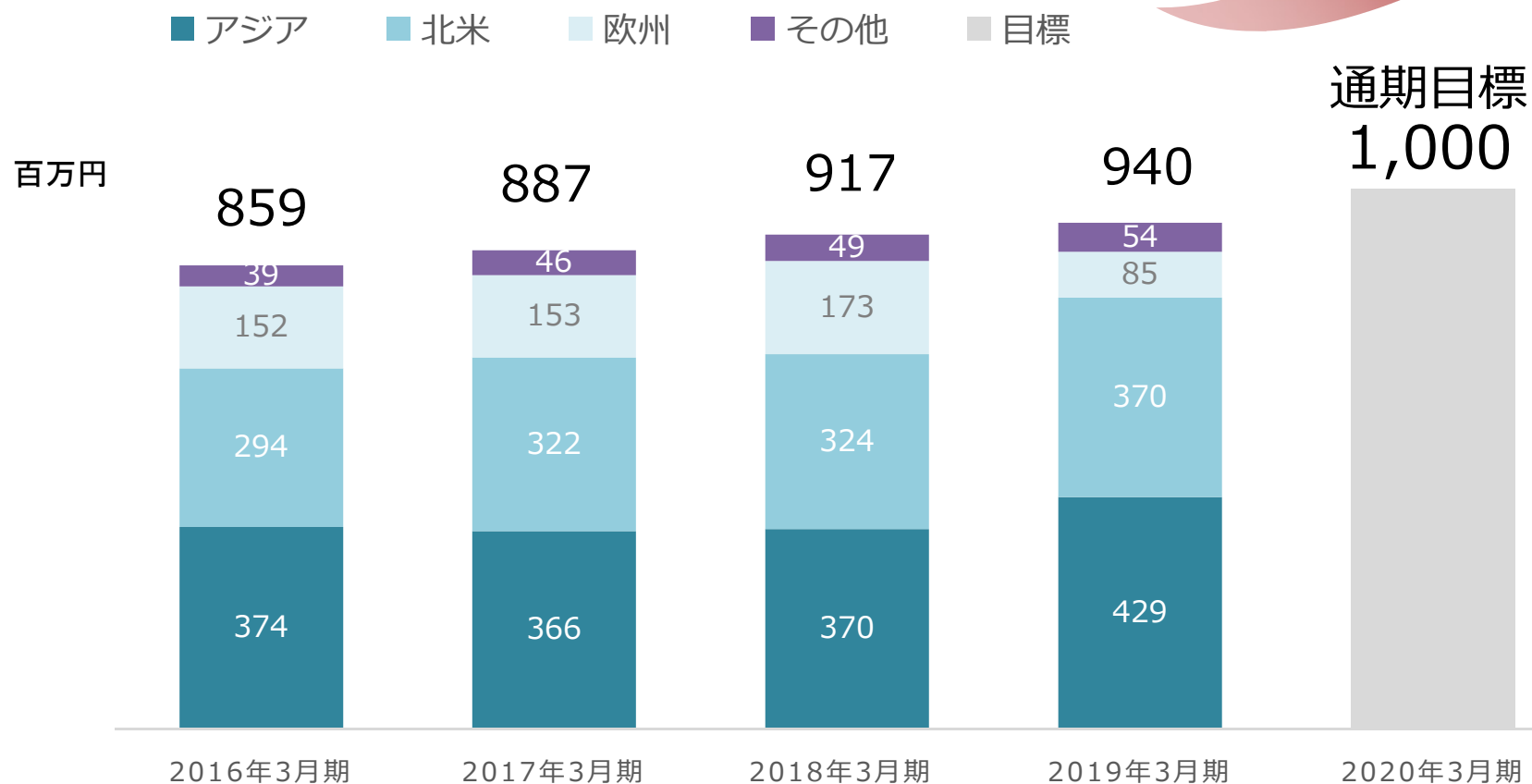
IKK製品の国内・海外
販売強化
● 注力製品
36Vコードレスシリーズ

■ FRPシート関連



歩道橋補修(NETIS登録)
工法のほか、
さらなる用途拡大へ

地域別海外売上高推移



2019年3月期は南アジア・北米への販売が復調も、欧州の販売が減少。
2020年3月期にて海外売上高10億円の達成を目指す。

- 2019年3月期実績報告
- 2020年3月期計画
- 中期経営ビジョン・中期戦略への取組み

Go for NEXT S.T.G VISION 2020

私たちは ^{ファスニング}独自の締結システムで、**安全・安心**を提供する モノづくり集団を追究します

3つの“力”（パワー）をアップ

チーム人財力

現場力

～製造力・営業力・開発力～

ブランド力

～メーカーとして魅了する！～

2020年までに、
外部環境に左右されず
安定成長を実現する
基盤・体制を構築

中長期目標

平均売上高成長率：5%

売上高営業利益率：8%

2015年4月～

2015年3月期業績

売上高：17,835百万円

営業利益：1,511百万円

(売上高営業利益率：8.5%)

安定成長の実現に向けたグループ強化



1964年5月 建設用鋌打ち銃・ピン・アンカー・工具などの販売を目的に三幸商事(株)を設立

1966年6月 千葉県流山市にオールアンカー製造のため三幸工業(株)を設立

1988年1月 中華民国(台湾)に三幸商事顧問股份有限公司 (SFTW) を設立

1988年7月 タイ王国バンコクにSANKO FASTEM(THAILAND)LTD. (SFT) を設立

1996年4月 三幸商事(株)と三幸工業(株)が合併、新会社名サンコーテクノ(株)

2002年4月 株式会社エヌ・ティ・シーを吸収合併 (FRP樹脂営業拡大)

2003年7月 事業の多角化を図るため(株)スイコーを子会社化

2004年9月 ドリル製品群の強化と拡大を図るため、石原機械工業(株) (現 (株) IKK) を子会社化

2006年1月 海外事業の拡大を図るためアイエスエム・インタナショナル(株)を子会社化

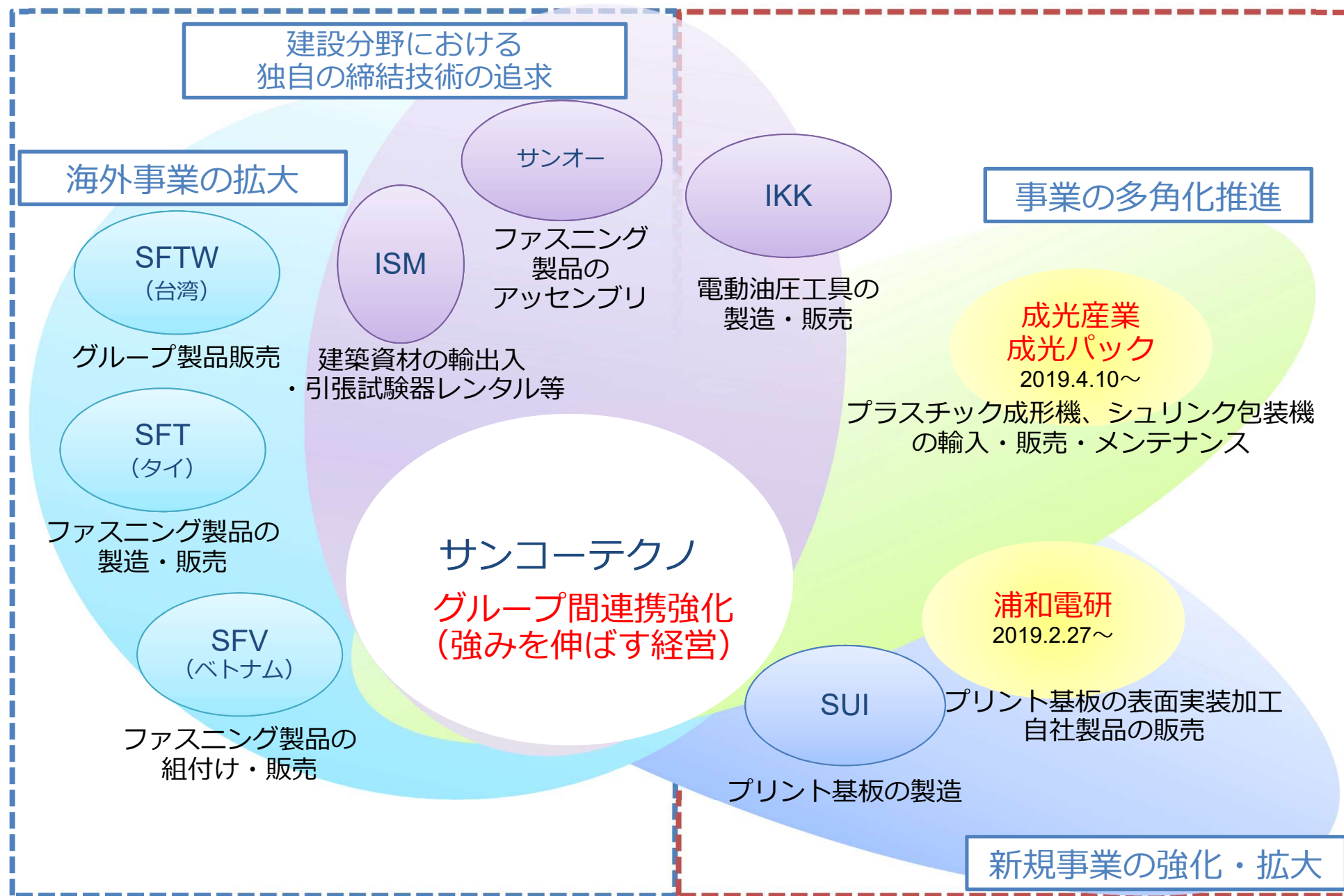
2011年8月 ベトナム社会主義共和国ハノイにSANKO FASTEM (VIETNAM) LTD. (SFV) を設立



2019年2月 電子基板事業の強化を図るため、**浦和電研(株)**を子会社化

2019年4月 事業の多角化を図るため、**成光産業(株)**および**成光パック(株)**を子会社化

サンコーテクノグループ連携強化



社名	浦和電研株式会社	所在地	埼玉県さいたま市
創立	1972年11月1日	資本金	3,000万円
事業内容	プリント基板の表面実装・加工 少量多品種生産		



	特徴	設備	納品・需要先
浦和電研(株)	◎プリント基板へのIC・チップの表面実装・加工 ◎小型～大型基板まで対応可	◎表面実装・加工ライン設備 ◎X線検査設備（実装用）	◎センサーつき照明装置 ◎医療機器 ◎セキュリティ装置
(ご参考) (株)スイコー	◎プリント基板製造 ◎基板製造～製品組み立てまで一気通貫で対応	◎基板製造ライン設備 ◎AOI検査設備（プリント基板用）	◎鉄道車両 ◎船舶 ◎精密機器

保有技術・設備・販売先

→強みを生かし、**グループ連携**で事業強化へ

成光産業(株)・成光パック(株)



社名	成光産業株式会社	所在地	東京都杉並区
創立	1964年3月31日	資本金	8,000万円
事業内容	プラスチック成形機および包装機の輸入・販売・メンテナンス		

※関連会社：成光パック(株)…真空成形機によるプラスチック成形品の製造

シュリンクパック機

- 透明なフィルムで商品を密封加工
- 通販サイトの配送梱包に

真空成形機

- プラスチックシートの真空成形
- 飲料用プラカップや食品トレイに採用実績

パレットストレッチ包装機

- ストレッチフィルムを使用したパレット包装
- 積荷時・運搬時の固定及び保護に



ファスニング事業 インフラ土木・補修・保全工事への販売強化

■ トンネル・高速道路の設備関連がメインターゲット

■ 注力製品

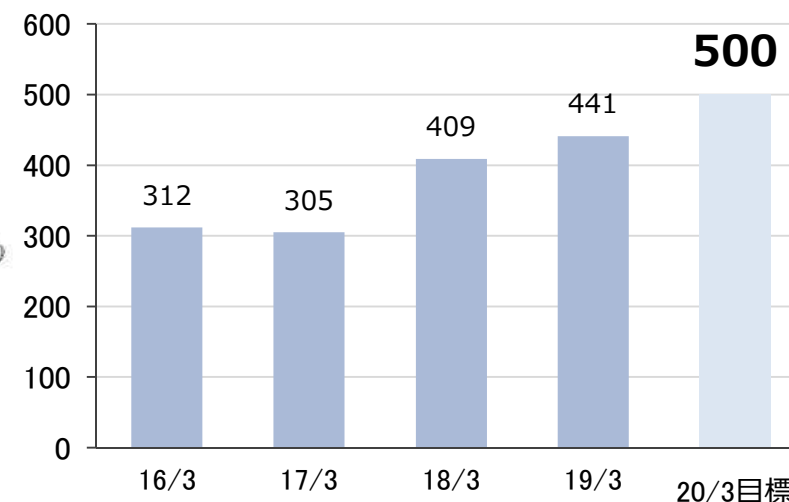
- ①メタルセーフアンカー
- ②メタルロックアンカー
- ③サイズミックエコフィラー

⇒注力製品における

売上高目標：160百万円



(百万円) 土木向け製品の販売金額推移

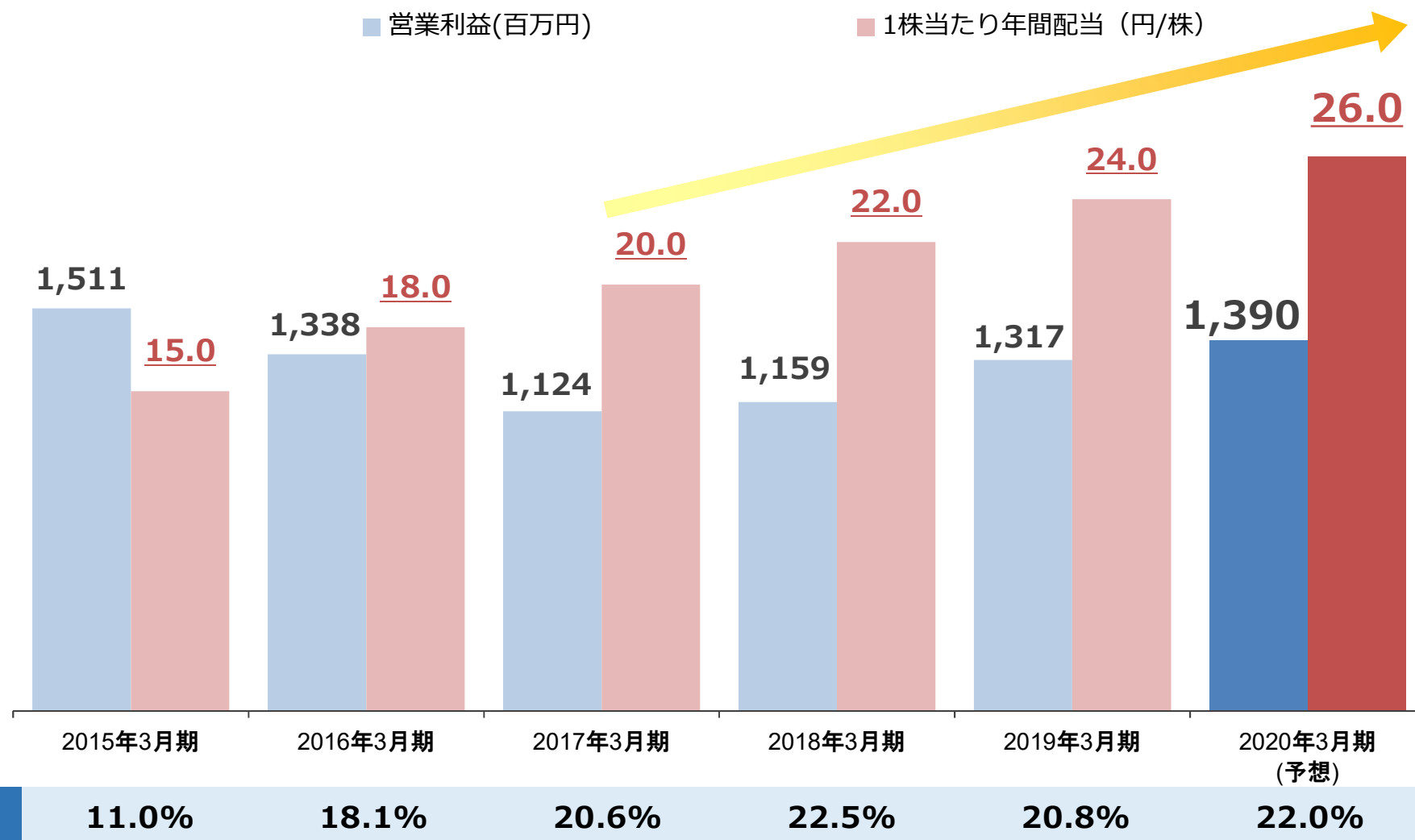


機能材事業 各社間の連携強化、そして第2の柱へ

■ 新事業・新製品の発掘・販売増強

■ 機能材事業を50億円事業⇒第2の柱へ

安定した配当の継続を重視、2円増配の26円を予想



ご清聴ありがとうございました。

サンコーテクノ株式会社

参考資料

社名	サンコーテクノ株式会社(銘柄コード3435)
代表者	洞下 英人 (ほらげ ひでと)
本社所在地	千葉県流山市南流山三丁目10番地16
社員数	連結571名 単体303名
資本金	768百万円
国内拠点	全国20拠点
子会社数	7社(海外3社含む)
設立	1964年5月
市場	東証第二部：2015年5月 (JASDAQ：2005年6月)
主要取扱品目	■あと施工アンカーを中心とした建設用ファスニング製品 ■電動油圧工具および各種電動工具・試験機 ■耐震補強・FRP関連商材・太陽光関連商材 ■各種測定器および電子基板関連

2019年3月末現在

事業セグメント構成（2019年3月期実績）



ファスニング事業

あと施工アンカー・ドリル
ビットの開発・製造・販売



土木建築関連
（耐震工事）・太陽光関連
の工事管理等

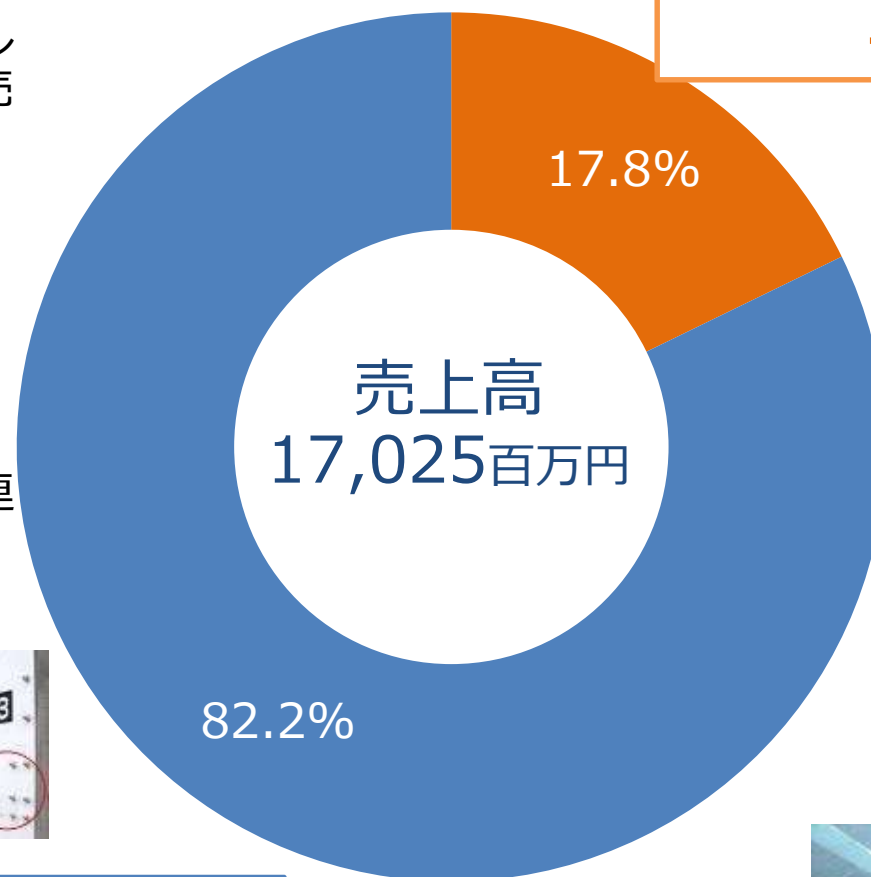


2019年3月期
セグメント売上高
13,997百万円

2019年3月期
セグメント売上高
3,028百万円

機能材事業

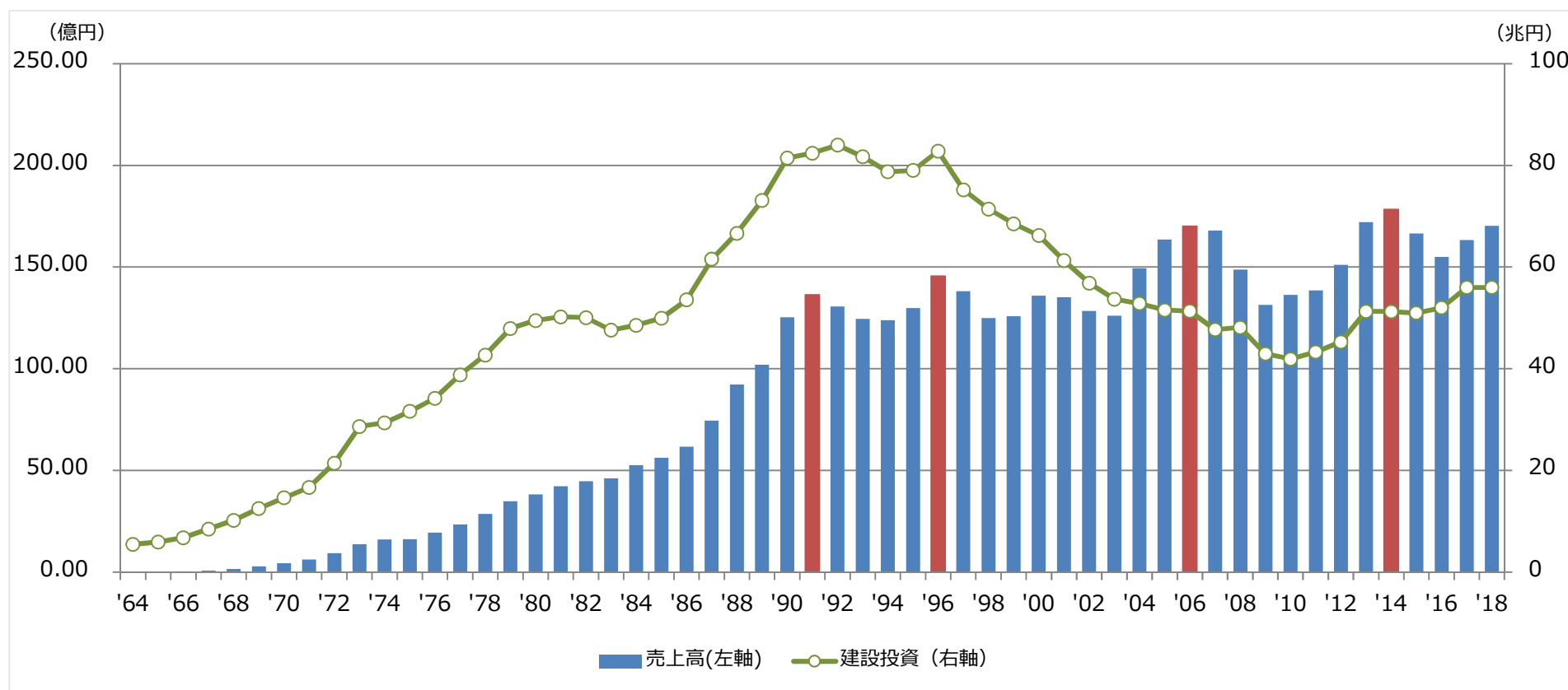
電動油圧工具関連、FRP
シート関連および車両の表
示板等の電子プリント基板
や各種測定器の製造・販売



当社成長の軌跡



- ・1964年 三幸商事設立
- ・1965年 オールアンカー開発・実用新案登録
- ・1966年 三幸工業設立
- ・1988年 SANKO FASTEMTHAILAND) .LTD (タイ工場)
- ・1988年 三幸商事顧問股份有限公司(台湾) 設立
- ・1993年 西部物流センター開設
- ・1996年 三幸商事・三幸工業合併により
サンコーテクノ誕生
- ・1998年 中央物流センター開設
- ・2002年 ものづくりテクニカルセンター開設
- ・2003年 (株)スイコー子会社化
- ・2004年 (株)I K K子会社化
- ・2005年 ジャスダック証券取引所に株式上場
- ・2006年 アイエスエム・インタナショナル(株)子会社化
- ・2011年 SANKO FASTEM (VIETNAM)LTD.設立
- ・2015年 東証第二部へ市場変更
- ・2018年 技術研究所 創設
- ・2019年 浦和電研(株)子会社化
- ・2019年 成光産業(株)および成光パック(株)子会社化(4月)



フェーズ①成長への始動
・国内拠点の拡充
(全国販売網の確立)

フェーズ②転換期
・製造と物流拠点の再構築
・工事部門の設立

フェーズ③持続的成長へ
産学連携の開発体制の構築

あと施工アンカーの大分類



あと施工アンカー

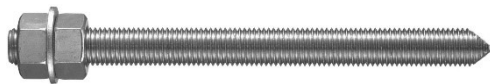
接着系アンカー



カプセル方式 回転打撃型



カプセル方式 打込み型



施工用ボルト



注入方式



金属系アンカー



芯棒打込み式



内部コーン打込み式



本体打込み式



スリーブ打込み式



ウェッジ式



その他のアンカー類



ねじ固定式



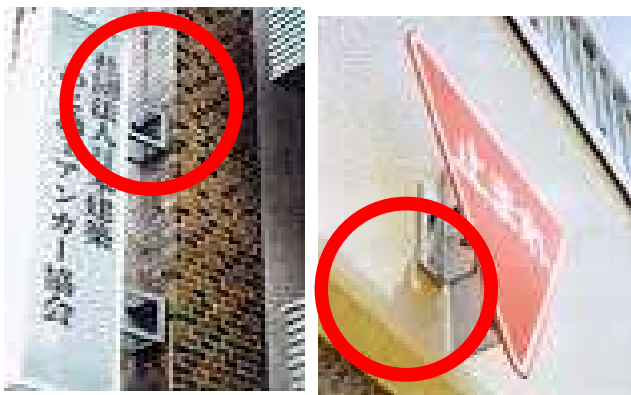
ねじ込み式



はさみ固定式

「あと施工アンカー」施工例

標識・看板取付



自販機取付



手摺取付



ベンチ取付



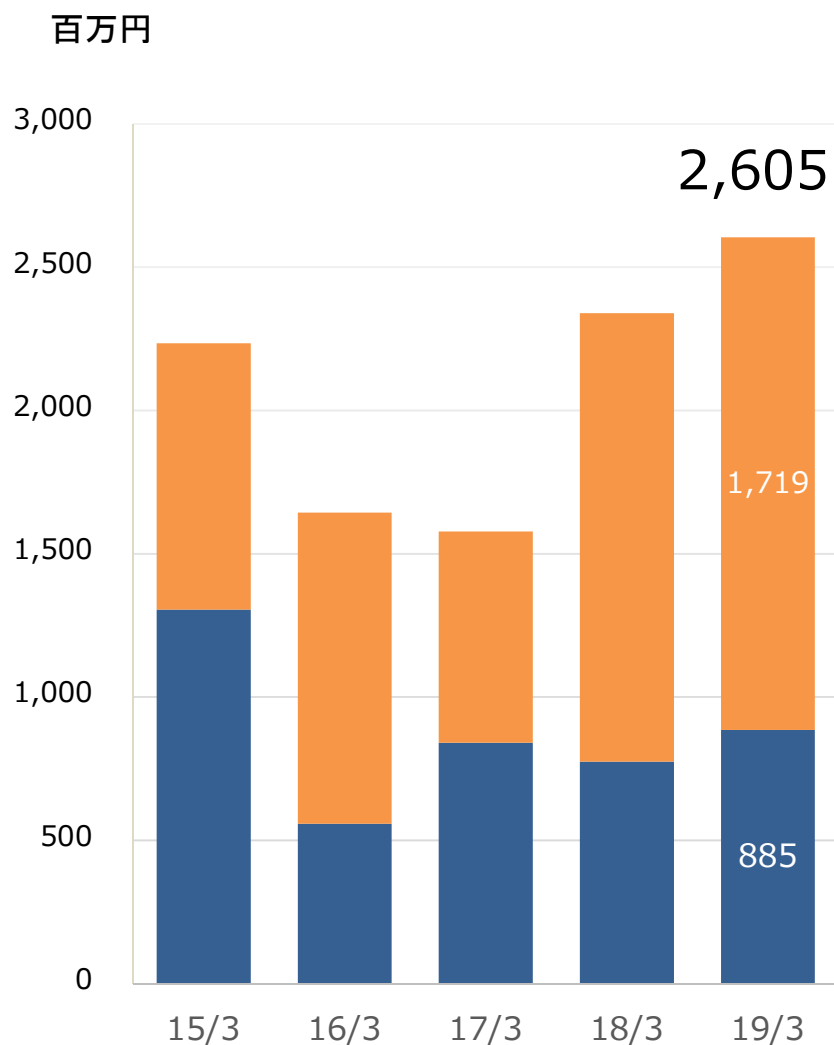
ガードレール支柱取付



ジェットファン取付



各種工事売上高推移



土木分野



一面補強工法
(鉄道高架橋等の耐震補強)



カルバート構造物の
せん断補強工法



フェールセーフ対策



不感知対策工事

建築分野



耐震補強工事

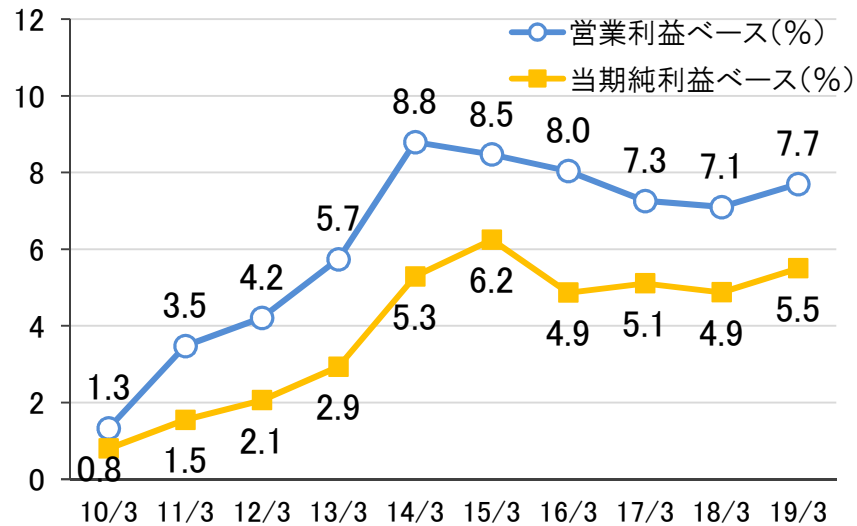


太陽光発電システム設置

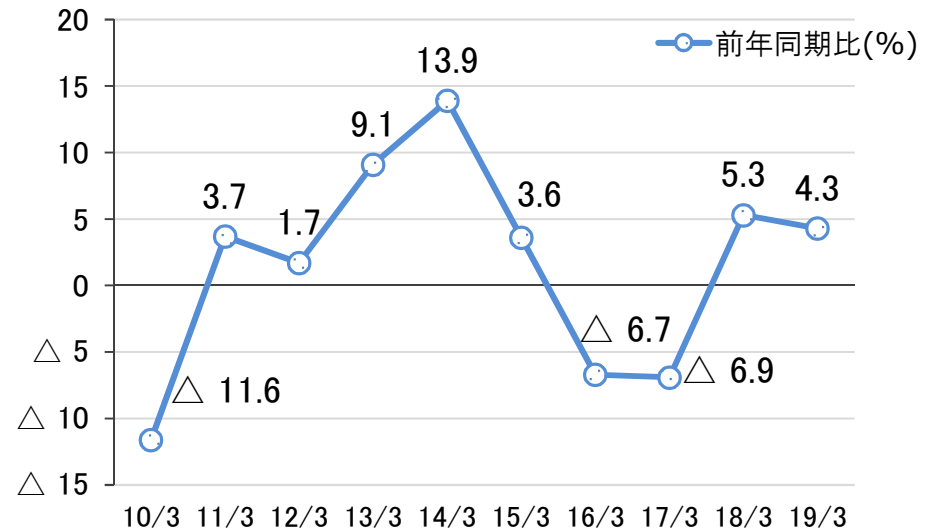
主な経営指標の推移



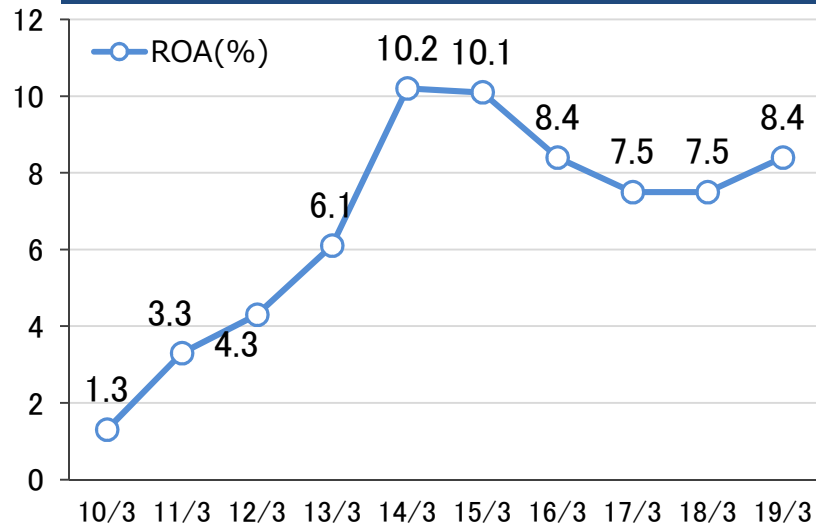
ROS(売上高利益率)



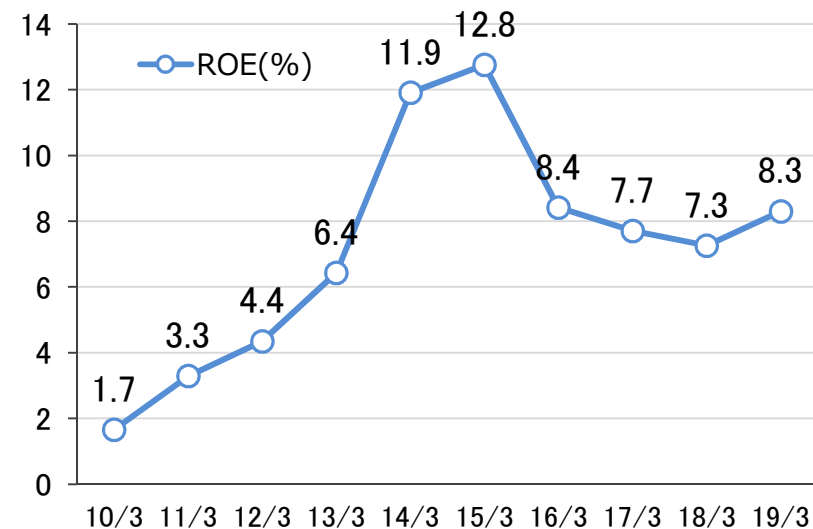
売上高成長率



ROA(総資産経常利益率)



ROE(自己資本利益率)



- 本資料はサンコーテクノ株式会社の事業及び業界動向についてのサンコーテクノ株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- 本資料における将来の展望に関する表明は、公表日現在において利用可能な情報に基づいてサンコーテクノ株式会社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

サンコーテクノ株式会社